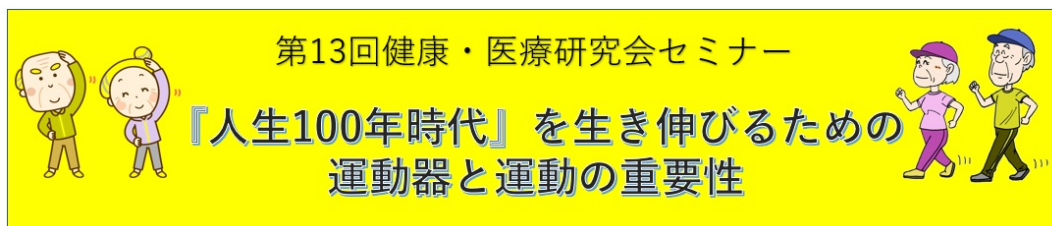


差出人: 健康・医療研究会 dfkenkohiryo@directforce.org

件名: 第13回健康医療研究会セミナー『人生100年時代』を生き伸びる運動器と運動の重要性

日付: 2018年12月12日 15:56

宛先: yoshinis.1938@wg7.so-net.ne.jp



2018年12月12日

DF会員の皆様

ディレクトフォース 健康・医療研究会
代表世話人 江村泰一

健康・医療研究会では、これまで12回のセミナーを、各専門家をお願いをして開催し会員の皆様のご好評をいただいております。

今回はオーラルフレイルの問題を取り上げ、お口の健康が全身の健康長寿につながる、とのお話を頂きました。今回は骨、関節等の運動器の問題、すなわち最近よく言われる、運動器の障害による「ロコモティブ症候群」を取り上げます。「ロコモティブ症候群」とは加齢等により、筋肉量の低下、骨粗しょう症や関節疾患が進行することで、様々な問題が生じ、寝たきりの原因ともなりかねない症状を指し、「健康長寿」で「人生百年を」目指すためには極めて重要な問題と思われまます。

13回目である今回は、「『人生100年時代』を生き伸びるための運動器と運動の重要性」と題して、この分野での権威である医療法人一心会伊奈病院 整形外科部長の石橋英明先生からこうした症状に関する最新の研究成果をわかりやすくご解説頂くとともに、それでは我々としてどう対処していけばいいかについてご講演を頂きます。

大勢の皆さまのご参加をお待ちしております。

講師：石橋英明先生

【現職】

医療法人一心会伊奈病院 整形外科部長（平成16年7月着任）



実施要領

開催日時 2019年01月17日(木) 15:00～17:00

開催場所 日本ビル7階 DF共有会議室

演題 『人生100年時代』を生き伸びるための運動器と運動の重要性

参加費 2,000円

ご参加申込みは下記URLよりお願いいたします。

[「人生100年時代」参加申込み](#)

講師 プロフィール

【現職】 医療法人一心会伊奈病院 整形外科部長（平成16年7月着任）

【出身大学】 東京大学（昭和63年卒）

【専門領域】 骨粗しょう症、関節リウマチ、関節外科

【専門資格】 日本整形外科学会専門医 日本リウマチ学会専門医 医学博士
（平成8年・東京大学大学院にて取得）

【経歴】

昭和63年より、東京大学病院、三井記念病院、東京都老人医療センター、東芝中央病院整形 外科に勤務後、平成4年より東京大学大学院で骨代謝研究に従事。・平成8年に学位取得し、平成10年12月まで米国ミズーリ州セントルイスのワシントン大学に博士研究員として留学。・平成11年1月より、東京都老人医療センター（現・東京都健康長寿医療センター）整形外科に勤務し、平成13年4月より、同医長。・平成16年7月より、伊奈病院に勤務。・平成17年4月にNPO法人高齢者運動器疾患研究所を設立し、都内および大宮で定期的な講演会を開催し、ニュースレターの発行などを行っている。・日本整形外科学会ロコモチャレンジ！推進協議会委員として、ロコモティブシンドロームの普及に力を注ぎ、各地で講演を行っている。また、また、テレビ朝日「たけしのみんなの家庭の医学」やNHK「名医にQ」などにも出演。日本骨粗鬆症学会評議員、骨粗鬆症財団評議員、埼玉県整形外科医会学術副委員長。

過去開催したテーマ一覧

1 『老いることの意味』

- 2 『認知症の基礎的理解』、
- 3 『尊厳死と安楽死』
- 4 『新しいがん治療』
- 5 『腰痛の基礎知識—原因・治療・予防—』
- 6 『その肺炎 治す？治さない』
- 7 『健康寿命とアミノ酸』
- 8 『糖尿病と生活習慣あれこれ』
- 9 『自律神経のしくみとその障害による疾患, 対処法』
- 10 『笑いの健康学 ~笑って脳を活性化~』
- 11 『認知症を受け入れよう!』
- 12 『口からみた長生きの秘訣』